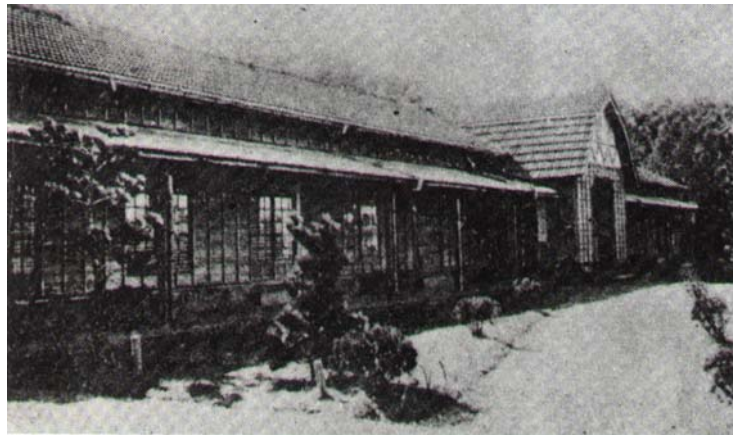


新竹中學 學寮歌

高野彌夫(十四回)作 1740年9月

詹俊瑞(七屆)譯

一、鐘が鳴る鳴る 雲は紫 一日悔なく 心あはせて	朝靄ついて 名も東山 學びの道に うべこそ勵め	一、鐘聲陣陣響 紫氣凌霄起 今朝莫辜負 吾儕須互勉	晨霧散四方 漫山名勝場 益智並德芳 為校爭榮光
二、鐘が鳴る鳴る 海は靜かに 結ぶ友垣 語る希望に	休みの鐘が 白帆は光る 吾が師をめぐり 眉こそあがれ	二、鐘聲陣陣響 滄海靜且闊 問道有賢師 笑談抒壯志	午憩悠然望 白帆入眼茫 同學皆直諒 意氣何昂藏
三、鐘が鳴る鳴る 星のまた、き 故郷如何にと 明日の力に	山ふところに 想は遠い 虫の音聽けば 胸こそ躍れ	三、鐘聲陣陣響 星辰閃爍處 景物依稀在 明日重抖擻	餘音繞山莊 彷彿千里鄉 蟲鳴似宮商 毅魄躍胸膛



しよんしん舎

昔之學寮



11回部作同學攝於學寮(黃祖蔭提供)